

代表質問

問

第7次総合計画前期基本計画に掲げた32の取組方針の概要について、その進捗状況は。



答

地域産業の成長支援について

地域産業の経営基盤を強化するため、事業の高度化に資する設備投資や従業員の人材育成を支援している。労働生産性の向上を一層進める必要があることから、新たに財務分析に基づくKPI設定やDX導入を支援する。

答

意欲のある就労・就農支援について

多様な働き方を支援するため、「テレワーク活躍促進事業」を実施しており、今後、実際の就業を目指し取組を進める。

新規就農者の育成については、先進農家での研修支援や経営開始時の資金、機械・施設の導入費用を支援している。

答

次世代産業創出の取組みについて

企業誘致について、企業立地助成金など立地優遇制度をPRしている。

エネルギー産業の育成については、カーボンのニュートラルの実現に向け、「鹿角市地球温暖化対策実行計画」の策定を進め、脱炭素に向けた取組みや、電力資金の域内循環を進め、地域特性の豊富な再生可能エネルギーを活かした産業の振興を促していく。



録画配信はこちらから

(会派)

誠心会

質問時間 60分

(倉岡 誠 議員)

質問した項目

■第7次鹿角市総合計画前期基本計画の進捗状況について

(会派)

鹿山会

質問時間 60分

(黒澤 一夫 議員)

質問した項目

■健全財政による市政運営について ■JR花輪線の早期全線開通と観光産業について ■各種選挙における投票率の向上対策について ■農林業の振興について ■企業誘致、働く場の確保対策と市内医療環境充実への取組みについて ■小中学校入学時の児童生徒への学費支援交付金制度の制定について

答

問

JR花輪線の早期全線開通のため、どのような取組みを進めているか。
昨年11月にJR盛岡・秋田両支社から、今年の春ごろの復旧の見通しが発表された。1日も早い全線開通に向け引き続きJRとの連携に努めていく。



誘致企業と働く場の確保対策について

これまでの取組みの成果は。

答

若者や女性に人気の高い情報サービス産業などの誘致に向け、企業立地助成金の対象要件の拡充を行ったほか、企業誘致戦略の策定を進めている。市内企業の成長や事業継続による雇用の維持・拡大のため、企業の生産性の向上に力を入れていくほか、事業継続支援や雇用調整助成金の上乗せなどの支援を行っている。

学費支援交付金制度について

問

小・中学校へ入学する際の学用品の購入に対する支援を検討できないか。

答

経済的理由により就学が困難と認められる児童・生徒の保護者を対象に、学用品費や修学旅行費、学校給食費、特定の疾病にかかる医療費に対して援助を行っている。新年度からは、援助の範囲を拡充し、新たに、入学時のランドセルや制服等を購入するための新入学用品費について援助する予定としている。



録画配信はこちらから

代表質問

誠心会

代表質問

鹿山会